

先輩の声2023



Cさん

所属：事務局

年代：40代

勤務年数：1年目

入職前の経歴：事務20年

——インタビューよろしくお願いします。まずは所属している部署と、入職するまでの簡単な経歴を教えてください。

Cさん：

はい。事務部門の事務局に所属してまして、こちらに入職する前はサービス業の事務職で20年ほど働いていました。

——支援職とはすこし異なる事務局に所属されているということですが、普段はどのようなお仕事をされているのですか？

Cさん：

事務局での仕事は、給与、経理、人事、採用、施設管理、システム管理などなど、職員や施設を支えることが主な業務になります。

パソコンや書類と向き合うことが多い部署ですが、入職して間もない自分でも、委員会や会議に出席して意見交換をする機会がたくさんあるのも特徴じゃないでしょうか。

——お聞きすると、業務はかなり多岐にわたっているのですね。前職は福祉に関わるお仕事ではなかったということですし、いろいろと大変なことも多いのではないですか。

Cさん：

そうですね、施設の利用者さんと関わる機会が少ないので、電話を受けた際に要件をしっかりと理解することや取次ぎが難しかったですね。ただ周囲の方たちのフォローがあって、それも徐々に改善されてきているのかなと思います。

私は主に会計を担当していますが、職員それぞれが幅広い業務に携わっているなかでも助け合っているので、安心して仕事に取り組んでいますね。どんな仕事も失敗を恐れなくて積極的に取り組むことが大切だと実感しています。

——不安なことも多かったでしょうが、先輩方のフォローで安心して業務に取り組んでいるのは素晴らしいですね。その他にも、働くうえで何かよかったと感じたことはありますか？

Cさん：

私の場合、3人の子育てをしながらの転職でしたので、急な休みなどで迷惑をかけてしまうことが入職前に一番心配していたことでした。

ただ実際に働いてみて、年次有給休暇や看護休暇などの制度が十分に整っていることで安心しましたし、仕事も先輩や上司がしっかりとサポートしてくれるので、以前より仕事と家庭のバランスがうまくとれるようになってよかったです。

——仕事と家庭のバランスがとれているので、積極的にお仕事に取り組んでいるのではないかと感じます。それでは最後になりますが、事業団に入職を考えているみなさまへのメッセージをよろしく申し上げます。

Cさん：

事務局は男女の比率が同じくらいで、コミュニケーションがとりやすいです。福祉職を経験されてきた方でも、未経験の方でも安心して働いていただける環境だと思います。施設も新しく整備されていますので、ぜひ見学にお越しください。

就職活動は不安も多いと思いますが、自分らしさを失わず、挑戦する気持ちを大事にして頑張ってください。

——今回はいろいろとお話くださりましてありがとうございました。

